

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月30日から2004年6月5日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	2
台湾	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	3
香港	3
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月30日から2004年6月5日の週

週間ハイライト

国際

IT

- 衛星携帯電話放送の共同体である韓国のTUメディアは特許料の支払いについて東芝との論争に決着。東芝はシステムE特許を保有している。料率固定ではなく料金固定徴収方式にする見込み。

韓国

半導体

- ハイニクス半導体はメモリー・チップ以外の業務を予想以上の価格で売却しアナリストと投資家を驚かす。売却先はシティグループのベンチャーで売却金額は8億1910万米ドル。

通信

- 携帯電話購入補助金禁止法違反で情報通信省は大手3社とKTリセールの業務差し止めを検討中。差し止めの場合はSKテレコムが45日間、KTFとLTテレコムが30日間、KTリセールが20日間。
- 韓国政府はSKテレコムに対して2002年のシンセギ・テレコム買収に関して独占禁止法違反で1100万米ドルの罰金を課する予定。2003年末迄が500万米ドル、2004年2月迄が520万米ドルの罰金。
- 韓国政府は米国政府とKTを政府調達企業リストから除外することで合意。米国はKTをWTOの調達企業リストからの除外に反対することを取り下げることも確約した。

中国

ハードウェア

- レジェンドから社名変更したレノボの3月末迄の第四四半期決算は2420万米ドルの純利益と前年同期比7.6%増。通年の純利益は前年比3.5%増の1億4100万米ドル。売上高は30億米ドル。
- TCLインターナショナル(TCLI)はテレビ受像機の合併会社TTEの純利益が3年以内に2003年のTCLの純利益を超える予想。TCLIはTCLの子会社で香港上場。2003年の純利益は8230万米ドル。

IT

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月30日から2004年6月5日の週

- **中国の都市部と農村部の消費者は高品質の家電製品と自動車の供給国として日本を筆頭に挙げる。** コンピューターを含めた3分類についていずれも米国、中国、英国、韓国、EUの製品を上回った。

半導体

- **ベンチャー・キャピタルのウォーバーグ・ピンカスは国営のダタン・マイクロエレクトロニクスに7000万米ドルを投資。** インテルは上海コムレントに700万米ドル投資している。

台湾

半導体

- **台湾半導体製造(TSMC)は2004年の世界のチップ産業が30%成長すると予測。** TSMCは65ナノメートル製品を2006年後半か2007年に、45ナノメートル製品をその2年後に供給する意向。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

モバイル/無線通信

- **テレコム・マレーシアとシンガポール・テクノロジーズ・テレメディアは共同でインドのアイデア・セルラーの33%株式を取得する予定。** 買収価格は2億1920万米ドルと見られている。

香港

インターネット

- **トム・ドット・コムの子会社で金融情報サービスのAAストックスはサーバーをマイクロソフトのウィンドウズからリナックスに変更。** AAストックスはHSBCを含む400の法人顧客を保有する。

モバイル/無線通信

- **ハチソン・テレコムは6年間使用した「オレンジ」ブランドの代わりに「3」ブランドを採用。** 合計で190万加入者を保有する3G、2G、及びCDMAサービスで実施する。

通信

- **香港は国際通信連合の2006年総会開催権を獲得。** ITUが本拠を置くジュネーブに打ち勝った。ジュネーブよりも香港での開催費用が30-50%低い。ジュネーブは再提案をする権利を保有する。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月30日から2004年6月5日の週

米国/カナダ

ハードウェア

- サーキット・シティ・ストアの5月末迄の第一四半期売上高は前年同期比で7.2%増加し21億米ドル。オンライン・ショッピングとインタータンの買収が増加の主因。
- ハード・ディスクによるデータ保存システム売上高は第一四半期も引き続き増加し3.5%増で51億米ドル。EMCでは26%、IBMでは11%の売上増を記録。HPとサンの市場占有率は低下した。
- リナックスOSの一大支持者のヒューレット・パッカド(HP)は「オープン・ソース」ソフトウェア支持を拡大。MySQLとJbossのソフトウェアもオラクル等のソフトウェアに加え支持する。

インターネット

- アメリカ・オンラインは以前のAOLとコンピュサーブの会員口座解約に関する集団訴訟を解決。訴訟内容自体については否認したが、訴訟が長引くと訴訟費用がかさむので和解した。
- アマゾンウェブ上で個人に新書、古書等を販売させることで商品選択の幅を広げようとしている。アマゾンは年初からアマゾンが取扱っていない商品をウェブ上で小規模商店に販売させている。
- 非営利団体(NPO)はグーグルの無料広告プログラムに不安を抱く。グーグルは280のNPOに対しウェブ上の広告スペースを提供しているが、宗教関連、政治関連、否定広告は排除している。
- イー・トレードはATM業務を行う子会社であるイー・トレード・アクセスの資産をカードトロンクスに1億600万米ドルで売却。売却によりイー・トレードは5500万米ドルの経常利益を得る。
- アマゾンはウェブ上の注文を送料無料で配達し業績を伸ばしてきたが最近では同日配達も行う。マンハッタンの住人には午前中の注文に対して当日対応している。バーンズ&ノーブルに対抗する。
- グーグルはウェブ情報検索用に法人販売しているハードウェアとソフトウェアを改良すると発表。このグーグル・サーチ・アプライアンスは2002年2月に導入され売上高に占める比率は5%以下。

メディア、娯楽、ゲーム

- 映画スタジオ主要5社が共同してビデオ・オン・ディマンドを供給する合併事業は独占禁止法に抵触せず。連邦司法省が判断した。これはムービーリンク・サービスでオンライン映画交換対策。

半導体

- インテルは第二四半期決算について控えめではあるが強気の見通しを発表。売上高見通しは4月時点で76-82億米ドルだったが80-82億米ドルに引き上げた。営業粗利益率は60-61%を見込む。

ソフトウェア

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年5月30日から2004年6月5日の週

- **マイクロソフトはリナックス等のオープン・ソース・ソフトウェアを嘲笑するような特許利用法を採用。マイクロソフトは情報保存方法等 4500 の特許を保有。事細かに特許権をライセンスする。**

通信

- **アメリカの電話会社分割後 20 年を経て地域電話会社同士の回線使用料が大きな議論の種となる。地域電話会社は他社に対して回線接続料として合計で 250 億米ドル支払っている。**
- **スプリントはイリノイ州のコール・センターを 8 月に閉鎖し約 1,000 人を解雇する意向。業務は残りの 7 ヶ所のコール・センターに分散する。スプリントは最近 2 年間で 22,000 人解雇した。**

欧州

インターネット

T オンライン・インターナショナルはスペインで衛星経由の高速インターネット接続サービスを提供。T オンラインは欧州最大のインターネット・サービス・プロバイダーで SES グローバルと協力する。

モバイル/無線通信

- **ノキアが今秋発売予定のノキア 3220 では 12 のオレンジ色の LED ライトが点滅するメッセージ・サービスを提供。メッセージは通常の状態では宙に浮いて星のように見える。**
- **イタリアの携帯電話運営会社のウィンド・テレコムニカツィオーニは 3 億 6730 万米ドルのネットワーク機器供給契約をジーマスに発注。3 年契約で 3G 機器を供給させる。**
- **ノキアはコンピューターと同様の能力を保有するスマート・フォンに 36 億米ドル投資したが後退を余儀なくされる。研究開発費の約 80% を投入してきたが、中級品で市場占有率が減少した。**
- **第三代携帯電話は欧州で 4 月には 22 万 5000 台販売された。欧州市場全体の約 2% に過ぎないが 4 月の売上台数は 3 月の倍だった。欧州電話各社はこれまで 3G に 1200 億米ドル投資した。**

ソフトウェア

- **マイクロソフトは EC の独占禁止法違反決定に対し控訴し欧州高等裁判所に命令差し止め請求をする予定。3 月に EU の独占禁止法委員会はマイクロソフトに 6 億 770 万米ドルの罰金を命じた。**